

映画『アンダンテ 稲の旋律』製作・上映ニュース NO4

高垣忠一郎さんから本映画待望のコメントが寄せられました！

● 「登校拒否・不登校問題全国連絡会」世話人代表 高垣忠一郎(立命館大学教授)
生きることは生命の表現であり、勝ち負けを競うレースではありません。でも私たちの生きる競争社会は人生がレースであるかのように錯覚させています。そんな錯覚にとらわれた人々は「不登校」や「ひきこもり」の若者を脱落者のように扱い、効率よくレースに戻そうと追い立てます。その結果、若者の心は「焦り」や「自己否定」へと追い込まれ、その心は生命の働きを弱め、若者から一層元気を奪っています。必要なのは、農家の人が太陽や雨に助けられながら、稲の育つ力が活性化するのを待つように、「自分が自分であって大丈夫」という自己肯定感が膨らむように援助しながら待つことです。そんな若者との向き合い方ができるように、力強く励ましてくれる映画の完成を心から待望しています。

● 映画『アンダンテ 稲の旋律』東日本配給者会議が開催されました。

1月30日(金)東京・文京シビックホールにて開催されました。茨城県農民連書記長 村田深氏、原作者の旭爪あかねさんをゲストに迎え、村田さんは「現代の農業に関する問題点がこの映画を通して広く知ってもらえるように願っている」と話し、旭爪さんは「稲を見て、自分もまだ生きていてもいいんだと思えたように、この映画がたくさんの人に生きる力を教えてくれるものとなるよう期待しています」と語りました。ゲストのお二人のお話を聞き、参加者一同が映画『アンダンテ 稲の旋律』の成功を目指して全力を尽くすことを認識しました。

● 【お知らせ】映画『アンダンテ 稲の旋律』西日本配給者会議を開催いたします。

日時:2009年3月4日(水) 午後1時30分~5時00分

ところ:ふくやま市民交流館 (JR福山駅から徒歩7分・広島県福山市丸の内1-9-5・電話084-922-2300)

原作者・旭爪あかねさんの講演があります！

● 各団体・個人の方々に、製作支援による映画づくりへの参加を呼びかけています。
製作協力券普及運動を強めましょう。

4月末撮影開始までに、全国で20,000枚(200口)をやりきろう！

目標として、

■2月28日までに5,000枚(50口)

■3月15日までに10,000枚(100口)

■4月15日までに20,000枚(200口)

を達成しましょう！

製作上映委員会は全国で10万枚を普及する製作支援運動を！

製作協力券の普及で、製作と上映を成功させましょう。

食と農と大地、そして人間再生の物語！

発行:映画「アンダンテ 稲の旋律」製作上映委員会

東京都東村山市栄町1-39-72 電話/FAX 042-396-7815

ホームページ <http://www.ggvp.net> メールアドレス gogo@ggvp.net